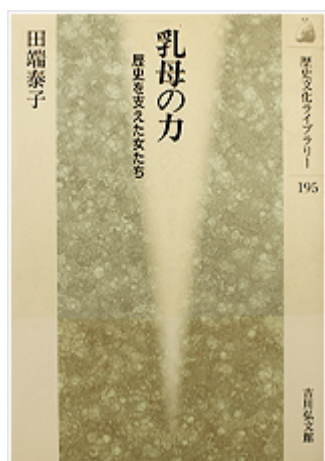


2005年度 出版助成図書



歴史文化ライブラリー 乳母の方―歴史を支えた女たち―

田端 泰子 著

吉川弘文館（2005/08/01 出版）

B6判／216頁

ISBN 9784642055956

¥1,700（税別）

<目次>

乳母の中世史―プロローグ

天皇家と公家の乳母

院政時代の乳母／天皇家の乳母―藤原兼子／阿仏尼とその乳母

鎌倉将軍家の乳母

源家の乳母たち／源頼朝の乳母とその周辺／源頼朝の乳母／源実朝の乳母／源家の庶子・女子の乳母

南北朝・室町期の乳母

南北朝期の乳母の実態と乳母観／室町期の乳母／足利義政の乳母／女子教訓書にみる乳母の役割

戦国期の乳母

毛利家の乳母／織田信長の乳母／中世最後の乳母春日局

中世の乳母とは―エピローグ



SEKAISHISO SEMINAR

性と生殖の女性学

鎌田 明子 著

世界思想社（2006/03/15 出版）

B6判／215頁

ISBN 9784790711728

¥1,800（税別）

<目次>

I 生殖

- 1 女性の生物学的特性を再認識する
- 2 妊娠と中絶
- 3 国家の介入
- 4 未来の社会

II 性

- 1 女性の性に加えられる攻撃の諸相－レイプ（強姦）
- 2 戦争
- 3 女性の性の管理

III 女性のセクシュアリティ観の探求と創造

- 1 「セクシュアリティ」とは何か
- 2 自らの性（セクシュアリティ）を生きる